

報道関係者各位

2019年5月30日

合同会社グローバリゼーションデザイン研究所

ゲーム開発現場の苦闘を描いた全米ベストセラー・ノンフィクションの翻訳書『血と汗とピクセル』を刊行

書籍出版を手掛ける合同会社グローバリゼーションデザイン研究所は、ビデオゲーム開発現場の苦闘を描いた全米ベストセラー・ノンフィクションの翻訳書『血と汗とピクセル：大ヒットゲーム開発者たちの激戦記』を2019年6月22日に刊行します。



大ヒットしたビデオゲームはどう生み出されたのか？ 『血と汗とピクセル』は、約百人ものインタビューに基づき、ゲーム開発現場の情熱、混乱、絶望、そして歓喜を描いたノンフィクションです。

倒産間際の崖っぷちからクラウドソーシングで起死回生した会社、たった一人で5年近くかけて開発して数十億円を売り上げた青年、リリース時に大失敗するが改善を重ねて数千万本売れたゲーム、大ヒット間違いなしとされながら

開発中止で闇に消えた幻の大作など、ゲーム開発にまつわるエピソードが全10章で語られます。

具体的には「ウィッチャー3」、「スターデューバレー」、「ディアブロIII」、「シヨベルナイト」、「アンチャーテッド4（海賊王と最後の秘宝）」、「デスティニー」といったタイトルが取り上げられます。

著者はゲーム情報サイト「コタク」（Kotaku）でニュース編集者を務めているジェyson・シュライアーです。ゲーム業界の難題を粘り強く報道する姿勢に定評があり、ワイヤード誌やニューヨーク・タイムズ紙などにも寄稿しています。

英語原書（『Blood, Sweat, and Pixels』HarperCollins Publishers刊）は2017年9月に発売後、米国の複数のベストセラー・リストに入りました（USAトゥデイ紙 [2017年9月]、ウォール・ストリート・ジャーナル紙 [2017年12月]、パブリッシャーズ・ウィークリー誌 [2017年9月]）。また日本語も含め、現在9か国語に翻訳されています。

◆目次

イントロダクション／注記

第1章 ピラース・オブ・エターニティー

第2章 アンチャーテッド4

第3章 スターデューバレー

第4章 ディアブロIII

第5章 ヘイロー・ウォーズ

第6章 ドラゴンエイジ：インクイジション

第7章 シヨベルナイト

第8章 デスティニー

第9章 ウィッチャー3

第10章 スター・ウォーズ 1313

エピローグ／謝辞

◆書誌情報

- ・書名：血と汗とピクセル
- ・副題：大ヒットゲーム開発者たちの激戦記
- ・著者：ジェイソン・シュライアー（Jason Schreier）
- ・訳者：西野竜太郎
- ・発行：グローバリゼーションデザイン研究所
- ・紙版：定価 1,700 円+税／四六判／並製／400 ページ
ISBN978-4-909688-01-9 C0098
- ・電子版：1,250 円／Kindle 版
- ・発売日：2019 年 6 月 22 日
- ・出版社書籍ページ：

<https://globalization.co.jp/publication/blood-sweat-and-pixels/>

（※冒頭 20 ページほどの試し読みが可能）

現在、アマゾンや楽天ブックスなど一部の書店で予約を受付中です。

- ・アマゾン：<https://www.amazon.co.jp/dp/4909688013/>
- ・楽天ブックス：<https://books.rakuten.co.jp/rb/15924135/>

<企業情報>

会社名：合同会社 グローバリゼーションデザイン研究所

代表者：西野竜太郎

所在地：東京都中央区日本橋富沢町 4-10 京成日本橋富沢町ビル 2F-10

設立：2016 年 5 月 2 日

事業内容：出版、コンサルティング他

URL：<https://globalization.co.jp>

メール：contact@globalization.co.jp